

競技注意事項

1. 規則について

本大会は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則、同駅伝競走規準、本大会実施要綱、日本学生陸上競技連合主催の駅伝大会に関する規約、及び申し合わせ事項に基づいて実施する。また、日本陸上競技連盟「競技会における広告及び展示物に関する規程」を適用する。

2. 競技者の登録と変更について

- ①出場チームは2025年10月29日(水)午前10時から30日(木)正午までに各区間の競技者8人と補員5人を大会事務局に登録する。
- ②メンバー変更は2025年11月2日(日)午前6時10分から午前6時30分までにスタート地点の大会事務局テントで受け付ける。変更は競技者と補員の交替に限る。競技者同士の区間変更は認めない。補員と交替した後の競技者を再登録することはできない。また、午前6時35分に大会事務局テント前でメンバーの最終確認を行う。各チームの監督、マネジャーのいずれか1名が必ず集合する。
- ③競技者と補員との交替は最大3人までとする。
- ④突発的な事故等により4人以上の交替があった場合、当該チームはオープン参加扱いとする。個人の記録もすべて参考記録扱いとする。

3. アスリートビブスについて

- ①アスリートビブスは競技者1人につき4枚配布する。計測チップ付帯の1枚は大会当日、第1点呼時に配布する。他3枚のアスリートビブスは大会事務局から事前に送付する。
- ②計測チップ付帯の1枚はレース用ユニフォームの胸につける。他の3枚はユニフォームの背、競技者が着用しているウォームアップウェア、荷物袋にそれぞれつける。
- ③走り終えた後に各中継所、及びフィニッシュ地点で審判員(競技者係)がアスリートビブス付帯の計測チップを回収する。

4. 大会当日の招集(点呼)について

招集(点呼)は、先頭通過予定時刻の30分前(第1点呼)と10分前(最終点呼)の2回とし、下記の表の通りとする。第1点呼は競技者が代理人が受ける。その際、ユニフォームを確認し、計測チップ付帯のアスリートビブス1枚を配布する。最終点呼は必ず競技者が受ける。

	第1点呼	最終点呼	先頭通過予定時刻
第1区走者(熱田)	7:40	8:00	8:10
第2区走者(藤前)	8:07	8:27	8:37
第3区走者(長島)	8:38	8:58	9:08
第4区走者(羽津)	9:12	9:32	9:42
第5区走者(林崎)	9:45	10:05	10:15
第6区走者(河芸)	10:21	10:41	10:51
第7区走者(藤方)	10:58	11:18	11:28
第8区走者(豊原)	11:49	12:09	12:19

最終点呼後は定められた「ウェイティングゾーン」で競技者は待機する。

★★1キロあたり1~4区は2分50秒、5~8区は2分54秒、5時間6分46秒で計算。(秒数は四捨五入)

5. 競技について

- ①スタートは2列に並んで行う。並び順は前列中央にシード校8校を配置し、残りのチームは抽選で決定する。シード校の並び順は主催者が決定する。
- ②競技者は必ず道路の左側端を走る。歩道と車道の区別がある場合は車道の左側端とする。ただし、指定された場合はこれに従う。
- ③「たすき」は各チーム1本を準備し、2025年11月1日(土)午後1時30分から午後2時までに大会事務局へ持参し、確認を受ける。
 - ・「たすき」は布製でサイズは長さ1.6mから1.8m、幅6cmを標準とする。
 - ・「たすき」は、肩から脇の下に斜めに掛けて走るものとする。首にぶら下げたり、腰に巻いたり、手に持って走ってはならない。ただし、中継所前後では手に持って走ってもよい。
 - ・各中継所の「たすき」の受け渡しは、中継線から前方20mまでの中継ゾーン内において行われなければならない。
 - ・「たすき」を受け取る競技者は、ユニフォーム姿になりウェイティングゾーン内で待機する。
 - ・チームナンバーを呼ばれたら、直ちに中継線より進行方向(前方)に位置する。

6. 競技者及び荷物の輸送について

- ①第1中継所から第7中継所には主催者が収容バスを運行する。(乗車は各チーム2人まで。必ず乗車すること)
 - ②走り終わった競技者は中継所で待機し、区間毎に収容バスでフィニッシュ地点へ移動する。
 - ③競技者の荷物(更衣物)等は荷物車で運搬する。競技中、各チームが自動車・自転車等により運搬することは禁止する。
 - ④競技者の荷物は、主催者から事前に送付する指定の荷物袋に入れ、各中継所の指定された場所に置く。

7. 閉会式について

閉会式は、神宮会館大講堂(伊勢市宇治中之切町152)で行う。

閉会式終了後、会場から近鉄宇治山田駅までシャトルバスを運行する。